



人吉医療センター 看護部の紹介





病院の紹介



本館

従来建物

2013年11月竣工



1階受付



救急外来





病院の紹介



理 念

140年の歴史と設立の経緯を忘れず全人医療を提供します

基本方針

- 患者中心医療
- 患者診療3本柱（がん、救急、予防医療）
- 完結型医療
- 社会貢献
- 医療人育成

開設当初より現在に至るまでの概況



病院長

当院は明治11年開設された公立人吉病院が前身であります。

昭和21年11月、政府における社会保険制度強化拡充の方針に即応して人吉総合病院建設委員会が発足。同22年3月23日政府に買収され同22年4月30日公立人吉病院は発展的解消をとげました。同22年から健康保険人吉総合病院となり

平成26年4月独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）人吉医療センターとして新たな出発となりました。

- 診療科：27診療科
- 病床数：252床（緩和病棟30床含む）
- 職員数：498名（2017.4月現在）





看護部の理念

地域住民に安全で信頼される看護を提供します



基本方針

- 患者・家族の人権と意思を尊重します。
- チーム医療を推進し質の高い看護を提供します。
- 自己の能力開発に努め自分の役割を自覚して主体的に行動します。
- 働く喜びを感じる職場づくりを目指します。

看護部の目指すもの

看護部長 入部直子

私たちの病院は明治11年に開設された公立人吉病院を前身に健康保険人吉総合病院になり、平成26年4月1日に新たに独立行政法人地域機能推進機構に運営を移し、人吉医療センターとして出発し、**「全人医療」**を病院の理念とし人吉球磨を中心に南九州3県県境界地域の地域医療に関わってきました。

看護職は日々、患者・家族に目を向け、看護の質向上に努力していますが、これからは疾病や障害があっても住み慣れた地域で自立した生活ができるように看護職自身が医療と生活の両方を視野に入れ、今以上に多職種と協働していかなくてはなりません。

現在、14名の認定看護師が在籍し、他部門と連携を図りながら、職員の高質向上に向け病棟ラウンドや研修会の開催などの活動をしています。

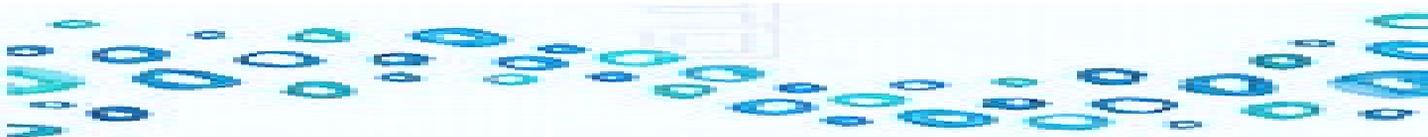
今後も他施設や地域に向け情報を発信し、連携を深めていきたいと考えています。





看護部の紹介

- 看護職員数 : 保健師 7名
助産師 7名
看護師 233名
准看護師 7名
看護助手 16名
(2017. 4月現在)
- 入院基本料区分 : 7対1
- 平均在院日数 : 11.0
- 病床稼働率 : 79.9%
- 看護方式 : PNS導入
(パートナーシップシステム)
固定チームナーシング
- 看護記録 : POS方式



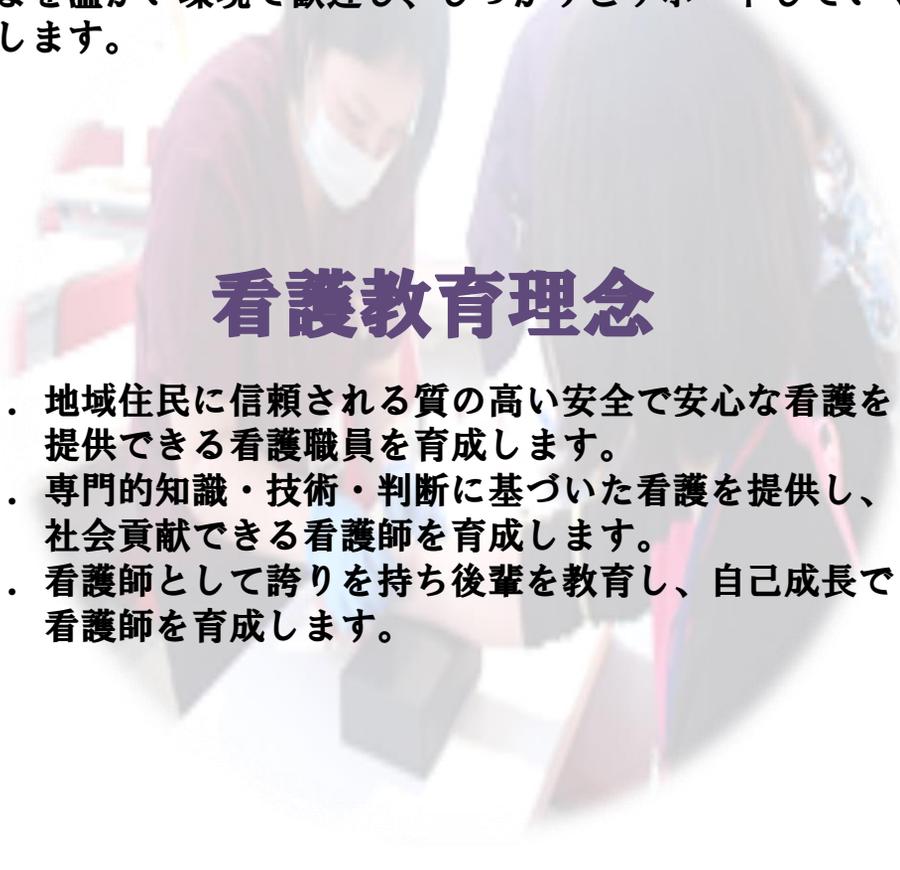


教育プログラム

当院の教育プログラム

教育担当看護師長 溝口美香

当院は卒後臨床研修として、年間を通じての集合教育・部署内研修のほかに、所属部署以外や手術室・HCUでのローテーション研修があり多くの学び・経験を得ることができます。引き続き2年目からは教育プログラムに則り、看護師として大きく成長できる研修を企画しています。また、当院の強みは認定看護師による専門的な看護が身近で学べるところで、救急看護、がん看護、皮膚・排泄、認知症看護、手術看護など内容は豊富です。みなさまを温かい環境で歓迎し、しっかりとサポートしていくことをお約束いたします。



看護教育理念

1. 地域住民に信頼される質の高い安全で安心な看護を提供できる看護職員を育成します。
 2. 専門的知識・技術・判断に基づいた看護を提供し、社会貢献できる看護師を育成します。
 3. 看護師として誇りを持ち後輩を教育し、自己成長できる看護師を育成します。
- 

新人教育 プログラム

4月（入職）
技術指導・感染管理

5月
メンタルヘルスカ①

6月
輸血の取り扱い

7月
麻薬等の取り扱い

8月
看護倫理

9月
認知症看護

10月
メンタルヘルス②

11月
インシデント分析

12月
急変時の対応

1月
地域包括ケアシステム

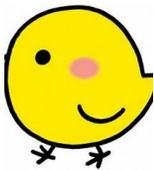
2月
災害看護

3月
一年間の振り返り

ローテーション研修で
他病棟・OPE室・HCUで
約3週間研修します



新人教育研修



教育プログラム

看護部教育システム

当院は、クリニカルラダーによる教育を行っています。看護師ひとりひとりが、入職1年目から目標を持って自己研鑽、成長できるような教育プログラムを実施しています。中途採用者も今までの看護経験をいかし、継続教育ができます。

マネー
ジメン
トラダー



ラダーⅤ

部署を越えた看護実践の役割モデルができる

ラダーⅣ 所属部署のリーダーとして、看護実践の役割モデルができる

ラダーⅢ 所属部署の多様に
応じた看護実践ができる

ラダーⅡ 一人で所属部署の
日常的な看護実践ができる

ラダーⅠ 指導の下、
所属部署の基本的な
看護実践ができる

看護実践能力

組織的役割遂行能力

看護倫理

教育・研究

各部署紹介

👤 9階病棟

9階病棟は産婦人科、小児科、眼科、耳鼻科、口腔外科の混合病棟です。ベッド数は43床（LDR2床）平均在院日数6～9日と院内では最もベッド回転率の高い病棟です。新生児から高齢の方まで幅広い年代の方々の入院生活を、医師、薬剤師、栄養士、MSWなどと連携し支援しています。忙しい中にも笑顔を忘れずしなやかに行動することを心がけています。最上階の病室からみえる人吉の四季も心を和ませてくれます。



👤 8階病棟

8階病棟は緩和ケア病棟です。患者さんや家族の方からの感謝の言葉や気持ちがストレートに伝わってくる病棟です。若いスタッフも加わり明るく元気になりました。新しい技術にも率先して取り組んでいます。月ごとのイベントも楽しんでいます。



👤 7階病棟

7階病棟は消化器外科・血管外科・呼吸器外科などを中心とした外科と消化器内科の病棟です。特別室（有料個室）が11室、2床室が16室の43床の病棟です。PNS体制による看護を導入し、2名体制で観察・ケアに回ることによって、新人看護師や勤務異動した看護師からも安心感が得られると好評です。専門性が求められるなかで、皮膚・排泄ケア認定看護師とがん性疼痛認定看護師が在籍しており、普段から相談・指導・実践業務をしています。



各部署紹介

6階病棟

6階病棟は、血液内科、循環器科、呼吸器科等の混合病棟です。病棟では、さまざまな職種とチーム医療を行い、患者さんが安心して治療が受けられるよう、個々のニーズに合わせ支援しています。また、退院後の生活も考え、多職種と協働しながら退院支援を行っています。スタッフは・楽しい職場、働きやすい職場づくりを目標に、業務改善にも取り組みながら楽しく看護しています。



5階病棟

整形外科病棟です。患者さんの多くは、元気に笑顔で退院されます。患者さんにパワーをもらいながら、患者さんの手となり足となり、スタッフ一同笑顔で頑張っています。「フットワークの良い明るい対応」が私たちのモットーです。



5階西病棟

脳外科 代謝内科 消化器内科混合病棟です。脳外科は急性期治療とともに、早期リハビリを行っています。代謝内科は高齢化に伴い、指導や退院支援も家族を含め多岐に渡ります。消化器内科は安心・安全に検査を受けていただけるよう心がけてケアを行っています。忙しい病棟ではありますが、頑張っている看護の分、やりがいをととても得ることのできる病棟です。



各部署紹介

⊕ HCU

集中的に医療を投入し患者の危機的状況を改善し回復の手伝いを行います。患者を多角的に捉え看護を提供しています。また家族看護にも力を入れています。



U 手術室

学校で習った解剖が目の前にあります。手術室看護師は厳しいイメージですがわいわい仲良く働いています。手術室実習もどんどん歓迎していますので一度のぞいてください。



🚗 訪問看護

当院の訪問看護室は平成7年11月に開設されました。小児から高齢者まで、予防看護から看取りまで様々な医療ニーズのある方の看護を行っています。

現在は看護師2名で仕事をしています。最期まで住み慣れたところで暮らしたい方も安心して過ごせるようサポートしています。



各部署紹介

🏥 予防医療センター

特定健診、職場の定期健康診断、人間ドックなどの健診業務を主に行っています。また健診結果のデータ入力・チェック・結果発送や、特定保健指導などの健診後のフォローも行っています。健診結果を健康づくりの指標にして生活習慣を改善し、健康を保つお手伝いをしています。



👁️ 内視鏡センター

最新の機器を備え、上・下部内視鏡検査、胆道系検査はもとよりESD・止血術・ステント留置などの治療も行っています。また、血管造影・心臓カテーテル検査や治療にも携わっています。現在は、臨床工学技士も仲間に加え、チームワークを大事にしています。誕生会は楽しみのひとつです。



📌 外来・ER

放射線治療や化学療法など外来で行う高度な医療・検査が増えています。また、リンパ浮腫外来・ストーマ外来など、看護外来も盛んで、認定看護師をはじめ外来看護師が大きな役割を担っています。限りある時間の中で質の高い診療・看護ができるよう、スタッフ一丸となり頑張っています。

ERでは年間2500件の救急車の受け入れとヘリポートを有する病院なのでドクターヘリを20件ほど受け入れています。救急看護認定看護師2名を中心にBLS研修、ファーストエイド、院内CPAコース等様々な研修も実施しています



病院行事



人吉医療センターフェスティバル



災害訓練





看護部の活動



BLS・AEDの出張講座 (命のエレキテル)



天使のちえぶくろ

クローバーネット



七夕・クリスマスコンサート



認定看護師の紹介



職員全員が仲良く、和気あいあいと過ごせる病院です。
仕事の際は真剣に向き合ってくれる先輩と素直でやる気のある後輩に囲まれて、やりがいのある仕事を続けています。



《がん化学療法看護認定看護師》



私は画像診断センター・放射線治療室に所属しております。
看護師だけではなく、医師や放射線技師とのチーム医療は、とてもやりがいがあります。

《がん放射線療法看護認定看護師》

病院を利用されるすべての人を感染から守るため！！感染対策活動を通して安全で良質な療養環境・職場環境を整え医療の質向上に貢献できるようICT(感染対策チーム)で活動しています。また、院外活動として小児科チームに参加し保育園におじゃまして楽しみながら「手洗い指導」などしています。



《感染管理認定看護師》

認定看護師の紹介

手術に関わる患者様、
ご家族、医療者の支援、
そして「温かい看護」を行います。



《手術看護認定看護師》



認知症のあるひとが、安心して治療
を受けられるよう今後もサポートして
いきたいと思ひます

《認知症看護認定看護師》

救急患者さんやそのご家族が少し
でも苦痛、不安の緩和ができるよう
な関わりを心がけています。
早期治療、看護に取り組めるように
知識・技術の向上のため自己研鑽
を努力しています。



《救急看護認定看護師》

認定看護師の紹介

《緩和ケア認定看護師》

緩和ケアチームの一員として、院内、地域への緩和ケアの普及を目指して活動しています。

《脳卒中リハビリ看護認定看護師》

脳卒中患者さんの発症直後から、その人らしい生活の再構築に向け、病態を把握し、リハビリテーションが行える体を作っていけるよう、24時間の日常生活の看護ケアを計画的におこなっていきます。できることから少しずつ一緒に考えていきましょう。

《集中ケア認定看護師》

高度医療、救命医療の発展により集中治療領域では、重症な患者様の入院が増加しております。生命の危機状態にある患者様の病態変化を予測して重症化の予防やご家族への支援を、集中治療室を担当する看護師には求められています。集中ケア認定看護師として、患者様・ご家族への直接的な支援はもちろん、スタッフ全員が、質の高い看護を提供できることを目標に、スタッフの育成にも取り組んでいきます。



認定看護師の紹介

《皮膚・排泄ケア認定看護師》

『ストーマ(人工肛門)』ストーマケアで困っている方・悩んでいる方、皮膚トラブルが改善されない方、排便法を行なってみたい方など、オストメイトが快適な日常生活を送ることができるように手助けさせていただきます。

《認定看護管理者》

看護はチーム医療である。チームとは、地域全体の事であると考えています。一緒に地域看護をしましょう。



《糖尿病看護認定看護師》

糖尿病の患者さんで困ったことや、疑問に思った事はありませんか？また、血糖値からどのようにコントロールするのか悩んだことはありませんか？皆さんのそんな悩みに対応できるように頑張ります。



部活紹介

ラフティング部：清流球磨川を満喫できます



着付け部



山岳部



ソフト部





人吉・球磨の見どころ



国宝 青井阿蘇神社



風情のある町並み



織月城跡



特急 かわせみ やませみ

KAWASEMI YAMASEMI



2017.3.4 Debut!





〒868-8555

熊本県人吉市老神町35

TEL:0966-22-2191

FAX:0966-24-2116

問い合わせ:看護部
総務企画課

メールアドレス:main@hitoyoshi.jcho.go.jp

ホームページ :<http://hitoyoshi.jcho.go.jp/>